

## ■みなと防災シンポジウムの開催について

【高知港湾・空港整備事務所】

7月7日（土）、高知市内にて国土交通省四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所、高知県及び高知市が主催で「みなと防災シンポジウム」を開催し、市民の方々や自主防災組織の方々、行政関係者等約550名が参加しました。

本シンポジウムは、南海地震等による地震・津波から人命や財産を守り、住民生活や地域経済へ与える影響を最小限に食い止めるために、有識者及び行政から情報提供を行い、市民の方々と一緒に地震・津波対策について考えることを目的としたものです。基調講演には、岩手県宮古市の山本正徳市長、東北大学災害科学国際研究所副所長の今村文彦教授を講師としてお招きし、「東日本大震災の経験、教訓、そして今後の取り組みに向けて」をテーマに講演をしていただきました。その後、質疑応答では参加者より防災に関する質問を募り、各講師の方より質問に対する回答や実体験に基づいたアドバイスをいただき有意義なものとなりました。

このシンポジウムを契機に、津波に対する備えの重要性を再認識していただくとともに、巨大地震・津波に今後どう向き合っていくか考えていただけることを期待しております。

## ■国営讃岐まんのう公園「コスモスフェスタ」開催について 【香川河川国道事務所】

国営讃岐まんのう公園では、毎年恒例の『コスモスフェスタ』を9月15日（土）から11月4日（日）まで開催します。

9月上旬から芝生広場周囲の「青竜の谷」や「風花の庭」で、3色のキバナコスモスが見頃を迎えるほか、10月上旬から「花竜の道」では、赤・ピンク・白のセンセーションやソナタが見頃となります。

また、10月中旬から黄色が特徴的なイエローキャンパスや変わり種のシーシェルなどの品種が10月下旬にかけて見頃を迎えます。そして、昨年オープンしたエリア「竜頭の丘」においても、3色のキバナコスモスがご覧いただけます。コスモスフェスタ期間中は、園内全体で15品種45万株のコスモスが皆様をお待ちしております。

また期間中の週末を中心にコスモスの押し花を使ったフォトスタンド・コースターづくりなどの特別体験教室を開催するとともに、10月21日（日）には総勢約70台の働く車が集結する国内最大級のイベント「働く車大集合！」を開催します。アンパンマンバスの他、ブルドーザーやパワーショベル、消防自動車や救急車などがご覧いただけます。さらに、11月3日（土）、4日（日）の二日間は、昨年も大好評だった「第2回四国B級ご当地グルメフェスタinまんのう公園」を開催します。徳島バーガーや鍋焼きラーメンなど四国4県のB級ご当地グルメの他、過去「B-1グランプリ」において優秀な成績を収めた富士宮やきそば（静岡県富士宮市）、津山ホルモ

うどん（岡山県津山市）などの出店もあります。皆様、ぜひ国営讃岐まんのう公園の『コスモスフェスタ』にお越しく下さい。

- ※ 1. 季節の花情報や旬のイベントの詳細については、国営讃岐まんのう公園ホームページでご確認ください。（<http://www.mannoukouen.go.jp/>）
- ※ 2. イベント期間中の10月7日（日）と28日（日）は無料入園日です（但し、いずれの日も駐車料金が別途必要です）。

#### ■ 海面清掃兼油回収船「美讃」一般初公開 【高松港湾・空港整備事務所】

7/16日(祝)、高松港内のサンポート高松地区にて海の日イベントの一環として、昨年就航した海面清掃兼油回収船「美讃」の一般初公開を開催しました。

当日は、高松市内の気温が35度となる猛暑の中、公開開始と同時に多数の方が見学に訪れ、さらに、NHK正午のニュースで放送されたこともあり、午後からも切れ目無く見学者が訪れるなど、一般公開中は多くの来場者で賑わいました。

また、今回新たな試みとして実施した船員の制服による撮影会も好評で、多くの小さい子供連れの親子も来場し、制服を着ての撮影とともに家族で港クイズに参加して頂き、港の役割等について理解を深めて頂くことが出来ました。

なお、当日の一般公開に於いて、神奈川県からこられた山岸様が500人目の記念すべき乗船者となりました。

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/main/jigyokouhoushi/179.pdf>

#### ■ 平成24年度国土交通省国土技術研究会について 【企画部 企画課】

平成24年度国土交通省国土技術研究会が平成24年10月25日（木）～26日（金）国土交通省（中央合同庁舎2号館）において開催されます。

四国からは平成24年7月18日（水）～19日（木）高松サンポート合同庁舎にて開催された平成24年度四国地方整備局管内技術・業務研究発表会において発表された論文の中から以下の5題について発表します。

1. イノベーション部門  
「空気注入不飽和化工法の開発」

四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所 調査課 建設管理官 岡田 克寛

2. アカウンタビリティ部門

「成熟化社会における官民のパートナーシップの充実を目指した新たな関係構築のデザイン」

高知県 幡多土木事務所 道路建設課 道路建設課長 豊後 彰彦

3. 一般部門

「横断歩行者・自転車のための新たな注意喚起対策の報告」

四国地方整備局 土佐国道事務所 管理第二課 交通対策係 係員 齋藤 裕太

4. 一般部門

「自転車の一方通行推奨による社会実験について」

四国地方整備局 松山河川国道事務所 計画課 地域調査係 地域調査係長 石津  
大輔

5. 一般部門

「肱川における洪水時浸水被害状況確認システムの中間報告」

四国地方整備局 大洲河川国道事務所 調査課 河川調査係 河川調査係長 松田  
康裕